

事業名	男女共同参画推進費			調書番号	5
細事業名	山梨県女性団体協議会事業費補助金	財務コード	525409		
担当部課室	県民生活 部 県民生活・男女参画 課 男女共同参画 担当 (内線)	1284			

I 事業の概要

実施期間	始期 H9 年度 ~ 終期 年度						
実施主体	補助(山梨県女性団体協議会)						
目的	<table border="1"> <tr> <th>だれ(何)を対象に</th> <th>その対象をどのような状態にして</th> <th>結果、何に結びつけるのか</th> </tr> <tr> <td>多分野にわたる全県の女性団体</td> <td> ①団体が行う人材育成、研修活動等の事業を通して研鑽を深め、女性の施策・方針決定過程へ積極的な参画を図る。 ②地域においても、研修の成果によって実践的な活動が促進され、男女共同参画に向けた更なる取組を推進することができる </td> <td>女性の社会参画の促進</td> </tr> </table>	だれ(何)を対象に	その対象をどのような状態にして	結果、何に結びつけるのか	多分野にわたる全県の女性団体	①団体が行う人材育成、研修活動等の事業を通して研鑽を深め、女性の施策・方針決定過程へ積極的な参画を図る。 ②地域においても、研修の成果によって実践的な活動が促進され、男女共同参画に向けた更なる取組を推進することができる	女性の社会参画の促進
だれ(何)を対象に	その対象をどのような状態にして	結果、何に結びつけるのか					
多分野にわたる全県の女性団体	①団体が行う人材育成、研修活動等の事業を通して研鑽を深め、女性の施策・方針決定過程へ積極的な参画を図る。 ②地域においても、研修の成果によって実践的な活動が促進され、男女共同参画に向けた更なる取組を推進することができる	女性の社会参画の促進					
内容	○事業概要: 山梨県女性団体協議会が実施する女性の社会参加を促進するための事業に要する経費を助成 ○補助先 山梨県女性団体協議会(H29年6月現在35構成団体) ○補助率 定額 ○補助額 600,000円 ○内容 (1)研修事業 ①全体研修 ②機能別研修会 (5部会3回~7回) ③県外研修 (2)広報・啓発活動 機関誌発行年2回、活動のまとめ発行						

II 事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

区分	指標	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
活動指標	全体研修及び機能別研修会の開催回数	目標	27	27	27	27	27	27
		実績(見込)	31	28	24	29	27	28
		達成率	115	104	89	107	100	100
		達成区分	b	b	b	b	b	b
成果指標	全体研修(講演会)及び機能別全体研修会 受講人数	目標	240	220	420	240	220	220
		実績(見込)	210	193	600	160	190	196
		達成率	88	88	143	67	86	89
		達成区分	b	b	a	c	b	b
決算(予算) 単位:千円		600	600	600	600	600	600	600

III 事業の評価(平成29年度の業績評価)

活動指標	b	全体研修のほか、5つの専門部会がそれぞれ年間3~7回の研修を行い、その成果を全体報告会で発表するなど、活発な活動を続けている。
成果指標	b	全体研修や機能別研修を実施し、男女共同参画に向けた取り組みをしている他、人材育成にも取り組み一定の成果を上げている。また、広報誌や活動のまとめ等を作成し、配布することにより会員の自己研鑽をおこない、男女共同参画社会の形成に向けた意識の醸成を図っている。

・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。
 ・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

IV 見直しの必要性(平成31年度に向けた改善等の考え方)

関係与の必要性	判定	<input type="checkbox"/> 必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる <input type="checkbox"/> 必要性が低い
	説明	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input type="checkbox"/> その他 ()
有効性(成果向上)	判定	<input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上が可能 <input type="checkbox"/> 成果向上は余り望めない
	説明	女性団体会員のみならず、県民に向け広く研修等の開催することにより新たな団体や人材を確保することができる。
見直しの余地	判定	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある <input type="checkbox"/> 見直す余地がない
	説明	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input type="checkbox"/> その他 ()
その他	説明	
見直しの必要性	有	一般県民対象に女性の社会参画の促進・拡大に向けた取り組みとして、展示会などで活動内容を展示し、また、研修会・総会に会員以外の県民も参加できるよう周知し、多くの県民に男女共同参画社会の必要性を周知し、さらに新たな女性団体加入に向けた働きかけを行うことが必要である。

V 見直しの方向(平成31年度当初予算等での対応状況)

実施方法等の変更	説明	男女共同参画に向けた更なる取組を推進するため、新規の取り組みとして、活動状況をHP(女性の応援サイト等)に掲載、9月に実施されるびゅあ総合フェスティバル等の展示会に展示を行うなど広く男女共同参画社会の形成に寄与する活動を行う。 ・新たな加入団体の参画を促し、組織の活性化を図るため、研修会・総会等に女性団体会員のみならず、男女共同参画に関心のある一般県民等が参加できるようイベント等(地域発男と女とのフォーラムやびゅあ総合フェスティバル)の際により広く周知を行う。
----------	----	---

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、IV見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。